

育ネットつなん

津南町教育委員会
育ネットつなん事務局

新たな保育園環境整備、小学校統合に向けて

～ 津南で育み、社会に大きく羽ばたく教育を目指して ～

津南町教育委員会 教育長 島田敏夫

これまでの経緯と取組

社会全体で急激な少子化が進み、厚生労働省の2024年の人口動態統計では出生数が9年連続減少、前年度比約4万人減となり70万人を割ったとの報道がなされました。津南町においても令和5、6年度の出生数は20数人とコロナ禍前に比べ大きく減少しました。こうした傾向は以前からも見られた津南町において大きな課題です。

これまで、学校については平成20年3月に津南町立小中学校適正規模検討委員会による答申が出され、これに基づき学校統合が進められました。保育園についても検討がなされ園統合があり、ひまわり保育園増築棟工事が計画されました。

しかし、この計画については、令和3年度の入札不落により一旦立ち止まっていました。このことについては、保護者、町民に対し深くお詫び申し上げます。

これまでの取組は、こどもが減少する中での現在の保育・教育環境において、メリットとデメリットを考えた上で、こどもたちにとってよりよい環境をどう整えたら良いかの議論を踏まえての経過です。今後も町・町教育委員会は、こどもたちがよく学びよりよく成長するための環境を整える責務として、一定程度の集団の中で学び合い、育ち合う環境が必要であること、町と地域住民が一体となってこどもたちを保育し、教育する環境を整備すること、マンパワーを生かした保育・教育の支援・指導体制を築くこと等、早急に進めて行く必要があると考えています。昨年度は、小学校については上郷小学校と芦ヶ崎小学校等の保護者アンケートを実施するとともに、今後の在り方にかかわる懇談会を小学校と保育園の保護者及び地域住民の皆様と開催し、ご意見を伺ってまいりました。保育園環境整備については、津南町保育園環境整備のための検討会を開催し、目指す保育ビジョンと必要とする機能、施設・設備などについて協議し報告書を作成しました。教育委員会は、これを受けて、津南町保育園の環境整備に向けた基本方針を作成しました。

現在の状況

小学校統合については、両地区の保護者から要望書又は統合の意向に関する文書をいただいたこと、地域から概ねで同意いただいたことを踏まえ、令和7年6月議会に津南町学校設置条例の一部を改正する条例案を上程し、全議員から同意を得て可決いただきました。これにより、上郷小学校と芦ヶ崎小学校を令和9年4月に津南小学校と統合することが決まりました。また、保育園環境整備については、令和11年4月の開園を目指しひまわり保育園増築等工事（子育て支援センターを現保育園1階に内包）の基本設計・実施設計（令和7年・8年の2か年をかけて）の設計業者が決まりました。

今後について

町内の小学校が1校になることを踏まえ、新たな津南小学校をこどもたちと教職員、保護者、地域の思いを受け止め、関係する皆さんと議論し、具体的な事柄を決めてまいります。また、津南町教育大綱の改定年度となることから、現教育ビジョン「津南で育み、社会で大きく羽ばたく教育」に示した事柄の検討と合わせながら取り組んでまいります。

保育園整備については、今後具体的な設計案が提案されてくる中で、先の報告書及び基本方針と照らし合わせながら、関係者とも意見を交わし、目指す保育ビジョンを実現するために、よりよい保育環境の実現に努めてまいります。

何れにしてもこの二つは、今後の津南町の子育て・教育の方向性を決める最重要事項です。将来、社会に羽ばたく津南町のこどもたちの姿を想い描き、しっかりと進めてまいりたいと考えています。



令和7年度 ～自立の町で 自立した子を育てよう～

「強くてやさしい子」を育てる 津南町子育て教育プラン

めざす姿

自分で自分の生き方を切り拓く
「強くてやさしい子」

「自立に向かう発達過程におけるこども像」を基にして

子育て教育のビジョン

- 津南で育み、社会に大きく羽ばたく教育
- 津南の人・自然・歴史から学び、未来を創造する

子育て教育の課題

- 【保育園】 “熱中して遊ぶ”意欲を高める
- 【小・中学校】 ICTの活用により個別最適な学びと協働的な学びを推進する
キャリア教育・苗場山麓ジオパークの活用を推進する
- 【家庭・地域】 学校運営協議会・育ネットつなん・いクロスつなんが連携し、地域の教育力の向上を図る

家庭では…

よりよい生活習慣を育む

- 早寝・早起き・朝ごはんの習慣
- メディアコントロールの取組
- 明るいあいさつと会話のある家庭

保育園では…

生きる力の基礎をつくる

- 人や自然の中で熱中して遊ぶ姿
- できることを進んでやる姿
- 元気にあいさつする姿

学校では…

学びで夢と活力を育む

- 郷土のよさを誇りに努力する姿
- よりよい生活習慣と学習習慣を身に付けようとする姿
- 津南に学び津南に返す姿

地域では…

地域に貢献する活力を育む

- 明るいあいさつが響く姿
- 町ぐるみでこどもを育てる姿
- こどもの活躍の場を支える姿



こどもの成長を支えるさまざまなステージ



保護者部会

保育園父母の会と小学校・中学校・中等教育学校前期のPTA代表者が家庭の役割を考え、連携した取組を推進します。

保育園部会

保育園と子育て支援センター、臨床心理士等が連携して、乳児から就学前までのより良い子育ての取組を推進します。

学校部会

小学校・中学校・中等教育学校が連携してICTの活用を進めながら、郷土を学ぶ取組を実施し、地域と共に歩む学校づくりを推進します。

地域部会

町の団体組織が協力し、各校の学校運営協議会やいクロスつなんと連携して、あいさつ運動や職場体験の実施、登下校の見守り等の学校支援を推進します。

育ネットつなん 全体会・推進委員会

強い子 夢や目標をもって粘り強く努力する子 やさしい子 相手の立場をおもいやって行動する子

共通実践事項

- I 早寝・早起き・朝ごはん運動を通して、こどもの心身の健康を守る
- ①家族の会話を増やしてメディアコントロールの習慣形成
 - ②毎月19日の「育の日」は食育とメディアコントロールの集中した取組

- II あいさつ運動の推進
～毎月10日は「あいさつの日」～
- ①町ぐるみのあいさつ運動のため、組織・団体間の連携を継続
 - ②園・校の取組紹介と大人の率先あいさつ

- III 郷土に誇りをもち、家庭や地域のために行動する意欲の一層の向上
- ①家庭・学校・地域の連携で家庭や地域の一員としての役割を果たす子の育成
 - ②郷土愛を軸としたキャリア教育と苗場山麓ジオパークをつなぐ取組の工夫

*津南町立保育園父母の会
*津南町 PTA 連合会
*津南町立小・中学校 PTA
*新潟県立津南中等教育学校 PTA

*津南町教育委員会 *津南町福祉保健課 *子育て支援センター
*ジオパーク推進室 *つなんにこやかルーム 応応指導教室
*農と縄文の体験実習館 なじよもん
*町埋蔵文化財センター「うもれあ」

*津南町教育振興会
(校長会、教頭会、各部会等)
*十日町市津南町教育振興会
(校長会、教頭会、教科等部会)

*津南町学校運営協議会
*コミュニティ・スクール
*いクロスつなん (地域学校協働活動)
*地域コーディネーター・学校支援ボランティア

“津南の子を津南町全体で育てる”ために

育ネットつなんは、“津南の子を津南町全体で育てる”ために、地域の有識者、保護者、学校、保育園、教育委員会が連携・協働するネットワーク「津南町教育懇談会」として発足してから、本年度で14年目を迎える組織です。前ページの津南町教育プランに示された「強くてやさしい子」の実現に向けて、地域・保護者・学校・保育園の4部会が、それぞれのフィールドで3つの「共通実践事項：Ⅰ早寝・早起き・朝ごはん運動を通してこどもの心身の健康を守る Ⅱあいさつ運動の推進 Ⅲ郷土に誇りをもち、家庭や地域のために行動する意欲の一層の向上を図る」に基づいた取組を推進しています。

(具体的な推進内容は前ページに掲載) 今年度の組織は次のようになります。

【令和7年度育ネットつなん・組織】

推進委員会(座長：涌井泰二・副座長：鈴木俊之・各部長・副部长・事務局)

地域部会

江村 大輔	津南中地域コーディネータ
太平 義弘	教育委員・教育長職務代理者
小林 正明	公民館長
清水 修	青少年育成市民協議会長
反り目新二	スポーツ振興協議会長
江村かおる	社会教育委員・上郷小地域CO
福原 正	町老人クラブ連合会会長
本山 佐利	人権擁護委員
志田 中	Tap 理事長
丸山 直子	津南小地域コーディネータ
小山 和美	芦ヶ崎小地域コーディネータ
滝沢 泰宏	教育次長

保護者部会

太田 昌	津南中学校PTA会長
田中 遥	ひまわり保育園 父母の会 会長
関沢美由紀	わかば保育園 父母の会 会長
中島愛里沙	上郷保育園 父母の会 会長
江村あゆみ	こばと保育園 父母の会 会長
恩田 路子	北部保育園 父母の会 会長
八重沢知久	上郷小学校PTA会長
涌井 拓磨	芦ヶ崎小学校PTA会長
江村 年幸	津南小学校PTA会長
島田 福德	津南中等教育学校PTA副会長
樋口 将洋	子育て教育班長

学校部会

金子 和宏	津南小学校長
太島 誠	津南中学校長
小堺 香織	上郷小学校長
渡邊 進	芦ヶ崎小学校長
西村 健一	津南中等教育学校長
涌井 裕子	つなんにこやカルーム指導員
市村 和美	つなんにこやカルーム指導員
大島 直子	訪問相談員
富澤 千春	訪問相談員
鷹巣 康子	訪問相談員
滝沢 甲子夫	嘱託管理指導主事
関谷 郷志	嘱託指導主事(事務局)

保育園部会

石澤 美香	ひまわり保育園長
山田 愛	わかば保育園長
樋口ゆかり	子育て支援センター長
鴨井 麻子	上郷保育園長
藤ノ木直美	北部保育園長
津端 礼子	こばと保育園長
清水 清蘭	保健師(教育委員会業務)
涌井 稜	子育て教育班

小中の学校運営協議会(CS)での熟議を経た教育活動支援について、各校CSメンバーでもある地域コーディネーター(地域CO)が中核を担う「いクロスつなん(地域学校協働活動本部)」が、ボランティアを募り教育活動支援を行っています。

昨年度は、小中合わせて延べ100名程の支援ボランティアに参加していただきました。支援の内容は、各校の状況・実情に合わせた右のような活動を行っています。

いクロスつなん 令和6年度の支援実績

☆ 学習環境整備

教室環境整備・グラウンド整備・教材整備・美化営繕活動・除雪 等

☆ 児童登下校支援

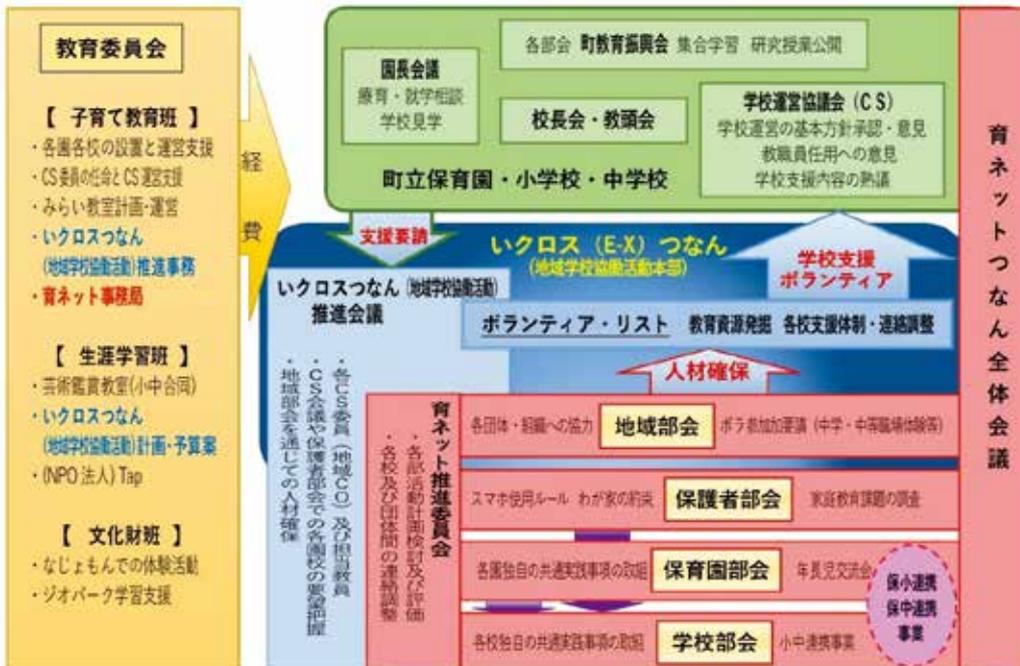
登下校見守り・熊対策下校時同行・バス待機児童見守り 等

☆ 学習活動補助

学習端末(タブレット)着脱・学校行事等・スキー実技講師・水泳授業監視
職業講話・職場体験・プログラミング学習補助・技術家庭科実習補助
その他特色ある教育活動講師 等

☆ 社会・自然科学校外学習講師

※ジオパーク推進室・農と縄文の体験館なじょもん・理科センター等からの支援



津南町全体の子育て支援情報の共有と行動連携を行う「育ネットつなん」の諸事業と「いクロスつなん」が連携しながら、一体的に津南町の子育て支援と教育資源の活用を図っています。その活動は保育園や学校と家庭地域を結びつける『令和の日本型学校教育』を推進し、町内各学校の教育機能をさらに高めることにつながっています。また、保育園から小学校への接続時期の「架け橋期の教育」の充実にも寄与しています。



は

「いく」=『育』・E=「Education」は子どもたちの成長と教育を。
「くろす」=『交差』「X: Cross」は家庭・地域・学校で人々が関わり合うこと

いクロスつなんメンバー紹介掲示 (R6:津南小)

を願って名づけました。



津南中職業講話



ボランティアは随時募集しています。ぜひご参加ください!

令和7年度 津南町教育委員会 相談支援体制

・親子関係がうまくいかない
・子育てに悩んでいる
・家族との会話が減った



・気持ちが学校に向かない
・学級や先生になじめない
・欠席が少しずつ増えている

学校生活に馴染めない児童生徒や不登校の児童生徒を支援する居場所です。家庭と学校をつなぎ、集団生活への適応力を高めていけるよう支援します。

保護者からの相談も受け付けています。

- 開設場所：津南町正面（総合センター前）
- 活動日時：月～金 午前9時30分～午後3時
- 相談受付：月～金 午前9時30分～午後3時30分
（※毎週月曜日：午後/第1・3金曜日：午後は閉室）
- ◇ にこやかルーム指導員：涌井 裕子・市村 和美
- ◇ 臨床心理士：米山 晴雄（非常勤・要予約 毎月2回）

つなんにこやかルーム TEL: 765-4985・4995



こんな時は・・・
ぜひご相談ください!

・一時預かりを頼みたい



・他のお子さんと遊ばせたい
・親同士、友達になりたい
・子育ての話を聞きたい
・子どもの様子が気になる



訪問相談

TEL: 765-4995

訪問相談員が保育園・学校・家庭等を訪問して相談に応じています。

子育てや園・学校との関係に関する悩みや相談がありましたらお気軽にご連絡ください。訪問による相談のほか、つなんにこやかルームでの相談も可能です。

○ 相談受付

火～金：午前9時30分～午後3時30分

◇ 訪問相談員：大島 直子・富澤 千春
鷹巣 康子

子育て支援センター

TEL: 765-2738

子どもや親同士が交流できる楽しい「つなっぺ広場」を併設しています。ご家族どなたでもお立ち寄りください。また、一時預かり、一時保育、子育ての相談も行っています。お気軽にご相談ください。

○ つなっぺ広場

平日：午前9時00分～午前11時30分

午後1時00分～午後4時00分

※土曜開設日は「つなっぺ広場カレンダー」をご確認ください。

○ 相談受付

平日：午前8時30分～午後4時45分

◇子育て支援センター長：樋口ゆかり

*** 子どもたちの相談のほか、18歳までの若者に関する問題や悩み事についても支援しています。***

どこに相談してよいかわからないときは、下記にご連絡ください。

■ 教育委員会子育て教育班 TEL: 765-3118 臨床心理士：鳥居 美枝・嘱託指導主事：関谷 郷志

■ 福祉保健課健康班 TEL: 765-3114 保健師：清水 清蘭 (教育委員会兼務)